

## 『 どうなっているの？日本の男女平等

～ジェンダー平等を実現しよう！～ 』

講師 角田 みどりさん

（NPO 法人 岡山立志教育支援プロジェクト 理事長）

（参加者 28 人）※手話通訳あり

岡山市の小学校長や岡山市教育委員会で要職を歴任され、退職後も中国短期大学で教鞭を執るなど、教育の発展に尽力し、現在も男女共同参画などの講師として多方面で活動をされている角田さんの講演を聞きました。



まずは、演題にもある「ジェンダー」という言葉の解説から講演が始まりました。ジェンダーがつくいろいろな言葉と意味、使われている場面など例を用いての説明だったので、より理解が進み、イメージしやすく感じました。続いてのジェンダーギャップについてのお話は、日本の現状と今に至るまでの取り組みの紹介があり、自身の育休の体験や、時代の移り変わりを懐かしく思う参加者が感慨深げに話を聞いていました。話を聞いていると、これだけ多くの取り組みをしてきたことで、女性はとても生きやすくなったと思うと同時に、女性の生き辛い状態が続いてきたことでその根が深くなり、解消することがとても難しくなっていることがいまだに多くあると感じました。



後半は身近なジェンダー問題を取り上げることで、共感しやすく分かりやすい内容が多くありました。一昔前までは問題視されていなかったであろうことも、大きくクローズアップされるようになったのは、男女平等にそれだけ関心が集まっていた、それがおかしいと思う人が多くなっている証拠だと思うので、その意識がどんどん広がってほしいと思います。一通りの講演を聞いた後、「ジェンダー平等実現のために自分たちができること」についてのグループト

ークがあり、時間を忘れるほどにどのグループも話が盛り上がっていました。

その後、グループごとに話し合ったことを発表しあい、最後に先生が「ジェンダー平等は、私たち一人一人の自覚と熱意にかかっている！」という言葉で締めくくられました。

参加者からは、「ジェンダーについて幅広く、分かりやすく説明してくださり、とても良かった。」や、「学習の機会に多く参加する必要がある、そうしていきたいと思った。意識改革をしていきたい。」という感想があり、参加者全員が有意義な講演内容であったと感じていました。

